CONTENTS

LED光源を得て復活-「systemX LEDシリーズ」 2
京都国立博物館 平成知新館 8
虎ノ門ヒルズ 14
株式会社アサツー ディ・ケイ 16
ホテル オリオン モトブ リゾート＆スパ 18
大阪マリオット都ホテル 20
ﾛｲﾔﾙﾊﾟｰｸﾎﾃﾙ ｻﾞ 汐留 ﾎﾃﾙﾗｲﾌｽﾀｲﾙｱｰｹｰﾄﾞ　ｺﾝｾﾌﾟﾄﾙｰﾑ 22
日立オートモティブシステムズ株式会社　厚木事業所　厚生棟 23
愛知学院大学 名城公園キャンパス 24
東京大学 工学部３号館 28
学校法人 大妻学院 29
学校法人 千葉鷹野学園 勝田台幼稚園 30
社会福祉法人 生城福祉会 東志和保育園 31
八尾市立八尾図書館 八尾市立青少年センター 32
市民交流プラザふくちやま「ききょう」 34
SunnyHills at Minami-Aoyama 36
エルメネジルド ゼニア 大阪グローバルストア 38
庄内町新産業創造館クラッセ 40
浜松信用金庫駅南支店 42
京楽産業．グループ 熊本支店 44
順天堂医院B棟高層棟 46
公立岩瀬病院 48
医療法人 尾張温泉かにえ病院 50
maoデンタルクリニック 51
那覇空港国際線旅客ターミナルビル 52
なばなの里ウインターイルミネーション「冬華の競演」 54
大手町川端緑道 56
熊本山都町の街灯 58
福岡明治通りの街灯 60
新梅田シティ(梅田スカイビル・ウェスティンホテル大阪)中自然の森 62
ザ・パークハウス広尾羽澤 64
ザ・パークハウスグラン三番町 66
ザ・パークハウス西麻布レジデンス 68
新山下計画 69
志摩市斎場 悠久苑 70
YAMAGIWA ショールーム案内 72

LED光源を得て復活 ―「systemX LED シリーズ」

その誕生秘話に迫る

2014年春、施設用の照明である「systemX」のLED版、「systemX LED version L」が登場した。また同年の夏には、家庭用の照明器具として、「systemX LED version M」が追加されている。基本デザインは、ロンドンを拠点に活動するデザイナー、ロス・ラブグローブによって2005年に発表されたもの。一体彼はどのような思想でこの照明を作り上げたのか。来日した同氏へのインタビューや開発スタッフの裏話を交え、「systemX」のLED版誕生秘話をお届けしたい。

ロス・ラブグローブ氏

ロス・ラブグローブの素顔

有機的なフォルムで「オーガニックデザインの旗手」と評されるロス・ラブグローブ。現代にあって、明確なスタイルがある数少ないデザイナーのひとりだ。モローゾ社の「スーパーナチュラル」、アルテミデ社の「コスミックリーフ」など、現在発売されているプロダクトや、かつてYAMAGIWAが製造販売していた「バイオライト・エオン」など、彼の手掛けるデザインは際立った形をしている。

そんなロス・ラブグローブが生まれ育ったのは、イギリスの西の端にあるウェールズの海辺の町。父親は軍人で、いわゆる「デザイン」が溢れる環境で育った訳ではない。少年だった彼が夢中になったのは、波で削られて丸くなった石と、その間に生息するヒトデなどの海洋生物。夜はラジオを聴きながら、どのようなテクノロジーが遠くの声を家まで届けるのか関心を持ったという。こうした子供の頃に魅了された有機的な形と、先端のテクノロジーへの興味が、このデザイナーの個性を作り上げたのである。現在も科学への関心は高く、複数の科学雑誌を愛読しているという。

ちなみにロス・ラブグローブは、毎朝のように経済紙である『ウォールストリートジャーナル』を読むという。「別に株で儲けようとしている訳じゃないんだ（笑）。世の中で、何が起きているかを知りたくてね」。手掛けるプロダクトはアーティスティックだが、このデザイナーの素顔は、かなりのインテリである。「イギリスでは高い教育を受けていても、創造的な活動を職業にしている人は少なくないんだ。例えば僕の友人の歌手、ピーター・ガブリエルだってそうだし、ロックバンドのクイーンは、4人とも全員高学歴だったのはよく知られているよね」。そんなロス・ラブグローブが現在関心を持っているのが、環境と科学。素材やエネルギーをより使わないデザインを目指しているという。「大げさに言えば、地球の抱える環境問題を、デザインの力で変えるのが目標だね」。

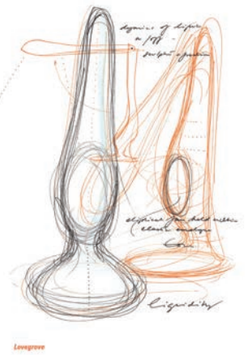
注目が高まっている照明の分野で

さて、このところ技術とデザインの面で関心が高まっているのが照明の分野だろう。近年のロス・ラブグローブは、市販の照明器具以外でも、光に関わるデザインで興味深い話題を提供している。そこで「systemX」を解説する前に、そちらを紹介したい。

まず、エネルギー問題の解決方法を、より分かりやすい形で提示したのが「ソーラ・ツリー」だ。イタリアの照明メーカー、アルテミデ社と共同で2007年に発表した新しい街路灯のコンセプトである。2006年のある調査によれば、ヨーロッパにおける夜間電力消費の10%がこうした街路灯によるものだとか。そこで登場したのが、エネルギーを効率的に利用しつつ、都市の景観に配慮した街路灯の提案である。ロス・ラブグローブのデザインは、有機的な形をした高さ５ｍを超える木のような照明。10本の幹の先端には、果物の実のような球が付いている。この「果実」の上面にはソーラパネルが埋め込まれ、夜間になれば昼間に蓄えられた電力で、果実の下側にあるLED光源が光るものだ。形と色のせいだろう。「ソーラ・ツリー」は目に留まるだけでなく、見る者の心をほっとさせるところがある。このデザイナーの得意とする、オーガニックなデザインが持つ力だろう。

工業製品を多く手掛けるが、アート的な側面の強いロス・ラブグローブは、美術展に招かれることも多い。フランスのベルギー国境の町リールで開催された、「リール3000」でのLEDを使った彼の作品は、少々意外なものだ。なんと駅の構内に、銀色のUFOを登場させたのである。5mを超えるほどのサイズだろうか。下面に青いLEDが埋め込まれ、これがランダムに点滅するのだ。行きかう人々は黙ってこの様子を眺め、時には写真撮影を。しかもこのUFOから、時おり下面にLEDの青い光のビームが放射されるのである。この場面に出くわすと、殆どの人はUFOに吸い込まれるような動作をするらしい。誰も本物のUFOに遭遇したことが無いのに同じような行動をとることに、ロス・ラブグローブは「反応が面白かったね」と笑う。彼は、社会の未来をまじめに考えるだけでなく、ユーモアの精神を持ち合わせた人物でもあるのだ。

アルテミデ「ソーラー・ツリー」



YAMAGIWA「バイオライト・エオン」ドローイング

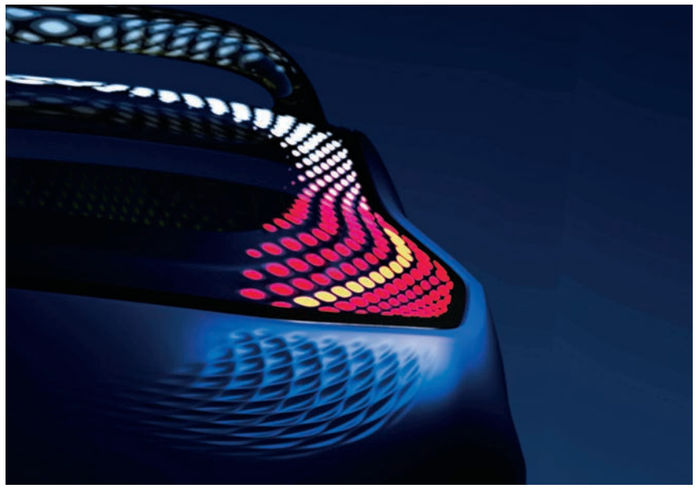
リール3000「UFO」

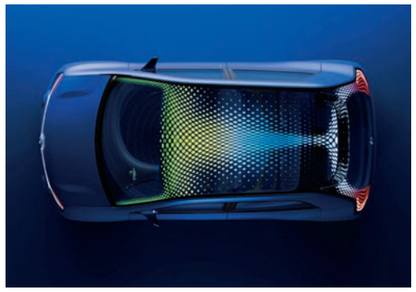
ロス・ラブグローブのLEDの斬新な使い方がデザイン界を驚かせたのは、2013年のミラノのデザイン週間のこと。フランスの自動車メーカーのルノー社と組んで、電気自動車のコンセプトモデル「トゥイン・ジー」を発表した。ルノー社によれば、ロス・ラブグローブに声をかけたのは、「彼は現在最高のデザイナー」だから。そして、最新のテクノロジーを巧みに使いこなすデザイナーと認識しているようだ。彼が担当したのは、内装とLEDの照明、ホイールなど。完成した車をルノー社は、「自然界のものに触発された形で」「美しく」「繊細」と評している。ちなみにこの車、基本フォルムはほぼそのままで、「トゥィンゴ」という名称で近く販売される予定だ。
ロス・ラブグローブは、企業の歴史を踏まえながらも、運転がワクワクするような意匠を手掛けた。なかでも最新のLEDが埋め込まれた天井からリアゲートに連なる部分が、様々なパターンで点灯するさまは圧巻である。庶民のための小さな車を、光の演出で特別な車のように思わせたのがデザインの力。ミラノのデザイン週間を訪れた、目の肥えた多くのデザイン好きを夢中にさせたという。

YAMAGIWAと出会う

このように、最新のテクノロジーを駆使した照明デザインなどで注目を集めているロス・ラブグローブが、日本を代表する照明メーカーであるYAMAGIWAのことを知ったのは、20世紀の終わりのこと。海外フェアに出展していた同社のブースで、倉俣史朗の「Kシリーズ」を目にしたのがきっかけという。「壁や展示台が黒い空間に、白い照明が展示されていたのが、強い印象として残っている」そうだ。考えてみれば、白く軽やかな倉俣史朗の「Kシリーズ」と、ロス・ラブグローブのデザインには共通するところがある。

ここで念のため、YAMAGIWAの海外展開について説明しておこう。同社は、1923年に家電の卸業者として創業した。1960年代からオリジナル照明の製造を始めるとともに、国際的な照明のコンテストを開催している。このコンテストの審査員長を、エットーレ・ソットサスが務めていたと聞けば、どれほど本格的なものだったか分かるだろう。しかも来社した際にエットーレ・ソットサスは、コンテストとは無関係の社内デザイナーが手掛けたプロトタイプに目を留め、市販を強く提案。商品化されたこの照明は、国内だけでなく海外でも話題になり、国際的にYAMAGIWAが知られる契機になったという。この照明こそ、2006年に復刻された、本澤和雄デザインの「サツールノ（現アウレオラ）」である。そんな





（上下ともに）ルノー コンセプトモデル「トゥィン・ジー」

同社が、海外の見本市に出展を始めるようになったのは1970年代のこと。またヴェルナー・パントンにデザインを依頼し1977年に発表された照明は、近年デンマークの会社から復刻され、その形から「オニオン」と呼ばれているが、海外では「YAMAGIWA」の愛称で親しまれてきたもの。倉俣史朗の「Kシリーズ」は、1982年に製品化された、同社を代表するオリジナル照明であり、現在販売されている中では最も古い製品である。

こうしたYAMAGIWAとロス・ラブグローブの協業は、2001年に始まった。「Kシリーズ」に相通じる彼のイメージだけでなく、素材を最少にとどめて使う日本文化と共通するスタイルを考えると、このイギリス人デザイナーとの仕事は、本当に相応しいものだろう。彼は、これまで多くの照明デザインをYAMAGIWAに提供してきた。なかでも「systemX」は、国際的によく知られたものである。2005年、ロンドンデザインウィークで、英国人の手による照明として発表されたのだから、当然かもしれない。

バーバン「オニオン」

YAMAGIWA「system X」CGイメージ

YAMAGIWA「Kシリーズ」

YAMAGIWA「サツールノ（現アウレオラ）」

systemX 誕生

そもそも「systemX」は、オフィスなどの施設で使用することを想定してデザインされた照明器具だ。窓からの光では十分な照度が得られないオフィス空間では、昼間から照明が使われることが一般的である。これまでオフィスでは、様々なタイプの照明が使われてきた。近年は、天井の一部が光るように光源を埋め込んだものが多い。だが、それでは空間があまりにも殺風景である。そこで、天井から吊るすタイプの照明器具を選ぶオフィスも少なくない。もっともこのタイプの照明器具は、その殆どが直線的な形をしている。一方、ロス・ラブグローブのデザインは、有機的なところが特徴。事務的なオフィスの天井から「systemX」が下がっているだけで、空間は特別なものに変わる。ロス・ラブグローブの白で統一されたオフィスに、この照明が整然と設置された左のイメージ写真を見て頂きたい。「systemX」があるだけで、近未来を思わせる空間になっているのではなかろうか。それにしても、白が効いている。これはオフィスだから白を多用したという。彼曰く、「白は、モノの形が最も美しく、しかもモダンに見える色」だとか。個人邸の場合はこの限りでなく、自宅はアフリカで買った木彫りのアートや、デザイナー不詳のアノニマスな製品が溢れているそうだ。ロス・ラブグローブ邸が、宇宙船のような家でないと聞いて、ちょっと安心した。

それにしても、これだけ多くの「X」が並ぶと、染色体のXを連想するものだ。一体このデザインのアイディアはどこから来たのだろう。実は、日本のある建築から来たという、意外な話を聞かされた。ロス・ラブグローブは、2000年に竣工した「せんだいメディアテーク」の7階のインテリアを、建築家の伊東豊雄の依頼で手掛けている。この時現場で、「染色体のように二本ワンセットで、天井にランダムに配置された蛍光灯を見て閃いた」というのだ。こうして生まれたのが、約長84、幅51cmのX型のユニットをつないだ照明である。このユニットは、何個でも連結できるうえ、５個、あるいは８個を円形につなぐのも可能なもの。光源として特注の「く」の字の蛍光灯が2本と安定器が入っており、グレーのユニットの端部は本体からの吊り元と電源供給部を兼ねる構造となっている。また、ユニットの内部には、光を反射させる拡散剤が塗られているため、蛍光灯からの光が乱反射し、照明を吊るした上部の天井まで明るく照らす構造だ。しかもユニットの上部が曲面なので、化学雑巾などで簡単に掃除ができる、よく考えられた照明である。

YAMAGIWA「systemX LED version L」

YAMAGIWA「systemX LED version M」

Ross Lovegrove
ロス・ラブグローブ
1958年ウェールズ、カーディフ生まれ。世界的に著名なデザイナーとして、80年代よりフロッグデザインに在籍し、AppleやSonyのプロジェクトに関わった後、1986年にロンドンに自身の事務所を設立。以来、Artemide、Driade、Issey Miyake、Luceplan、Moroso、Renaultなどの名だたるブランドの商品・コンセプト開発や、日本航空のファーストクラスのシートなどをてがける。常に環境問題や自然界に目を向け、革新的な技術や素材の探求と有機的なフォルムの融合を実現している。

LED版の登場へ

こうして誕生した「systemX」は、多くのメディアが取り上げ、随分と話題となった。もっとも、媒体からの評判が良いにも関わらず、大きな問題を抱えていたため、早急にLED化が望まれていたのも事実である。蛍光灯の設置位置から、X字のユニット内に小さな影が生まれるのは些細なこと。寿命がそれほど長くない蛍光灯を一本変える際、その構造から、幾つものグレーのキャップを外す必要があったのだ。これは大問題であった。

そして機は熟し、2014年に「systemX」のLED版が登場した。2005年に「systemX」が最初に発表されてから10年弱。LEDの技術は大幅に進歩した。省エネ、明るさ、寿命、演色性。すべての面で、LEDは現代における理想的な光源となった。寿命も4万時間が保証されているというから、10年近く交換する必要がない。しかもYAMAGIWAは、2012年よりファインセラミックの世界シェアを誇るMARUWAのグループ企業になっている。ファインセラミックとは、LED照明の基盤となるもの。YAMAGIWAはオリジナルのLEDを製造できるようになり、「systemX」にも最適のLEDが使用されている。こうして、2005年に発表された白いX型のユニットのデザインはそのままに、内部にLEDを搭載した「systemX LED version L」が誕生したのである。しかも今回、光源が変わったことで、いくつかのメリットが生まれた。まずLEDゆえに、調光が容易だ。そのうえルートロンの調光装置「eco system」を利用すれば、個別に点灯させることも、いくつかのパターンで照らすこともできる。しかも吊り元がユニット中央に移り、X型のユニットをつなぐグレーのキャップの中に、電源供給部やコネクター機構を必要が無くなったため、ユニットを連結させるキャップに、柔軟な素材を使用できるようになったのが大きな進歩だ。これまで水平にしか連結できなかったユニットが、曲面状にも配置できるようになったのである。「近年増えている、波のような形の天井を持つ建築にも対応がしやすくなった」と、ロス・ラブグローブは語る。今後「systemX」を導入する施設が増えてくることだろう。

LED版になって新たに生まれた、「systemX LED version M」も、YAMAGIWAらしい照明だ。これは、「L」が施設向きなのに対して、住宅での使用を想定したもの。ロス・ラブグローブが設計したX型のユニットを、約60%の大きさにデザインし直した照明である。フランク・ロイド・ライトの照明器具を復刻する際、同社の提案で日本市場に向けに「タリアセン2」のバリエーションとして「タリアセン3」をデザインした話に似ているように思う。Mには、ペンダントタイプと、直接天井につけるシーリングライトの2種類が用意されている。

LED版で再登場した「systemX」は、光源が変わったことで省エネ効果があるだけでなく、使い勝手が格段に進歩した照明である。しかもその有機的な形は、目にした人の心にも働きかけるものだ。これは実物を見れば、説明しなくとも分かること。東京・大阪・名古屋の各YAMAGIWAショールームでは、実際に展示されているので、機会があれば是非その目で確かめていただきたい照明である。
（文責･ポートレイト撮影：ジョー スズキ）

ジョー スズキ Joe Suzuki
文筆家・写真家
国内外のメディアに寄稿する文筆家・写真家。特にインテリアの分野に強く、海外家具メーカー社長、デザイナーへのインタビューを得意とする。近著の「名作家具のヒミツ」はベストセラーに。デザインプロデューサーとしての顔も持ち、2013年より始まった秋のデザインウイークの注目のイベントMAINのディレクターでもある。

京都国立博物館 平成知新館

京都国立博物館 平成知新館
所在地：京都府京都市
主要用途：博物館
設　計： 谷口建築設計研究所
竣　工：2013年7月

照明計画：谷口建築設計研究所
　　岩井達弥光景デザイン
器具設計：YAMAGIWAクリエイティブ局 東京TEC・PDC
照明制御計画：YAMAGIWAクリエイティブ局 TEC制御

京都駅の東方、三十三間堂の北向いに位置する京都国立博物館平成知新館は、京都の様々なジャンルの国宝や重文級の作品を最新の建築技術を駆使し、安全かつ魅力的に展示するための施設として既存の明治古都館に並んで建てられました。設計・施工あわせて16年の歳月をかけ2013年7月に竣工し、1年以上の準備期間を経て2014年9月13日に開館しました。内部のデザインは、作品の保護を前提に、作品の魅力を引き出す照明デザインを最重要課題とし、様々な展示物に合わせてきめ細やかな光の質を選択できるように、フレキシブルで高機能な照明設備が備えられています。ファサードは行灯のように柔らかく光り、夜の京都の新たなシンボルとなるよう設計しました。また、照明器具は建築化され目立たないように配慮されています。竣工までの間にLED照明が急速に発達したため、施工段階まで照明デザインおよび器具設計の見直しを繰り返し、すべての展示照明を最新のLED照明によって実現することができました。

1F彫刻展示

1F彫刻展示ケース照明

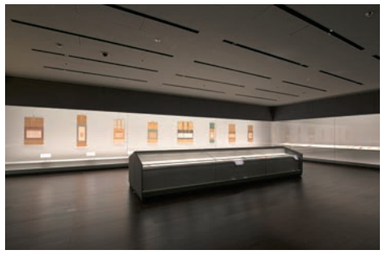
1F彫刻展示前

1F彫刻展示
特注ムービングスポットライト
光源：LED 20W
展示ケース
特注ハット照明
ベース：LED 36W
スポット：LED 3W
調光システム LUTRON

壁面間接照明
光源：LED 18W *各上下25

特注ムービングスポットライト

2F絵画展示



1F書跡展示

2F絵画展示

3F考古展示

1F漆工展示

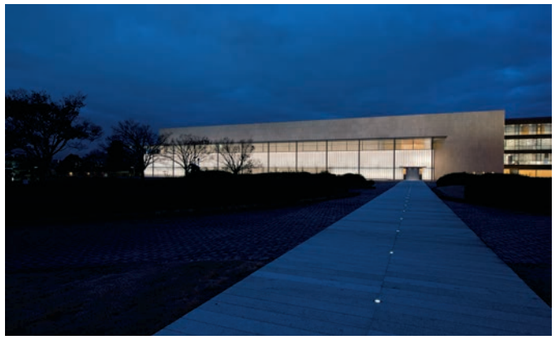
1F金工展示

各展示
特注カッタースポットライト
光源：25W
特注展示ケース照明
ウォールウォッシャー
光源：LED 56W
下部ライン照明ユニット
光源：LED 23W
下部スポット照明ユニット
光源：LED 3W
題箋照明
光源：LED 16W

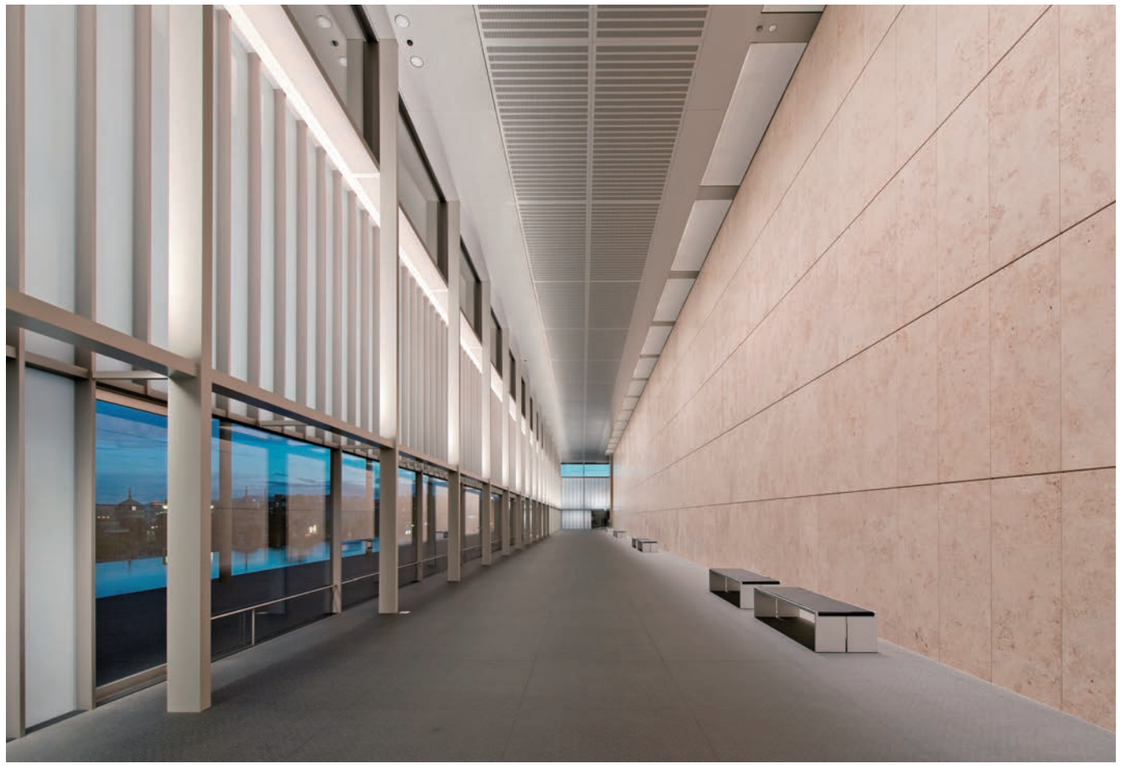
特注展示のぞきケース照明
光源：LED 31W*3 各前後

調光システム LUTRON

外観



外構
地中埋設照明　D1000特注
光源：LED 1.4W



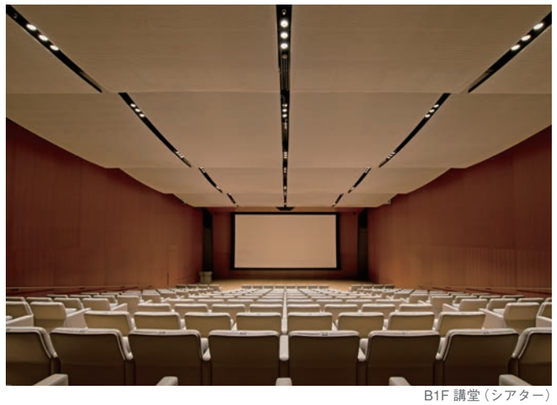
グランドロビー

グランドロビー
特注カーテンウォール照明
光源：LED 57・62W
特注トップライト照明
光源：LED 62W
調光システム LUTRON

1F レストラン TheMuses（ザ・ミューゼス）
ダウンライト
光源：LED 22W
チェア WALTER KNOLL ANDOO

B1F 講堂（シアター）
ダウンライト
光源：LED 22W*3

1F レストラン The Muses（ザ・ミューゼス）



B1F 講堂（シアター）

虎ノ門ヒルズ

“Inspiration Shower”をコンセプトとしたオフィスエントランスは、3500Kを基準とした光環境の中、天井、床にアップダウンの光溜りをおき視覚誘導と空間に心地良いリズムをつくっています。アトリウムは、“Comfortable Darkness”をコンセプトとし、内（アトリウム）と外（ランドスケープ）をつなげる光をつくりだし、視覚輝度をガラスを挟んで整え、連続感のある光環境を実現しています。“Gentle Green”をイメージとしたランドスケープは、内部とのつながりを重要とし、上下配光を備えたボラードを配し、足元の明るさと樹木の形状を柔らかでソフトなアッパーライトで照らし出しています。樹木専用のアップライトは、器具サイズとグレアカット考慮した特注アッパー照明を使用しています。都市のオアシスとしての安らぎと品格を備えたライティングデザインとなっています。

外観

アトリウム

テラス

オーバル広場

アプローチ

虎ノ門ヒルズ
所在地：東京都港区
主要用途：複合施設
施　主：森ビル株式会社
設　計：株式会社 日本設計
竣　工：2014年5月

ライティングデザイン：内原智史デザイン事務所
器具設計：YAMAGIWAクリエイティブ局 東京TEC

外構・アトリウム
特注地中埋設照明（光のカケラ）
光源：LED90W 光ファイバー 43ポイント
アッパー照明
光源：LED22W×1灯
特注ボラード
光源：LED22W×1灯
特注上下配光ボラード
光源：LED22W×1灯＋EFD15W×1灯

樹木マップライト T1099B＋Z1143S
光源：LED22W×1灯
カラーキネックス
光源：1Wブラスト　1Wバースト
ルートロン調光器
特注スタンド
光源：LED E11 7W×1灯　LED E17 5.7W×4灯

株式会社アサツー ディ・ケイ

レセプション

株式会社アサツー ディ・ケイ
所在地：東京都港区
主要用途：オフィス
設　計：Gensler
竣　工：2014年4月

照明計画：Gensler
　　YAMAGIWAクリエイティブ局 東京PDC
器具設計：YAMAGIWAクリエイティブ局 東京TEC

レセプション

レセプション
LEDダウンライト X002BN
光源：LED22W×1灯
ダウンライト X005BN
光源：LED22W
サスペンションペンダント F-038W＋F-039W
光源：LED68W×1灯
ダウンライト X006BN
光源：LED22W

広告代理店アサツー ディ・ケイは今回の本社オフィス移転を機に、コミュニケーションとコラボレーションを高めるとともに、社員と来訪者が居心地よく感じる、よりクリエイティブな空間創りを求めています。照明を含めたインテリアの考え方は、「パワー・アイディア・キャンプ」をメインコンセプトとし、オープン・コミュニケーションを推進させる空間作りを行ないました。このデザインのコンセプトは、自然に囲まれて仲間同士がオープンに話し合えるキャンピングの感覚からインスピレーションを得て創られました。部屋のタイプには使用用途に合わせて選べるバラエティに富んだ会議室やオープンコラボレーションスペース、社員それぞれが集中して作業できる空間など多種多様なニーズに対応できる環境が用意され、オフィス全体が3500ケルビンの色温度にて空間を統一しています。

ビレッジと呼ばれる共有スペース

会議室

パーティールーム

ビレッジと呼ばれる共有スペース
特注LEDランタン ペンダント
光源：LED5.7W×1灯
特注LEDランタン スタンド
光源：LED5.7W×1灯
調光システム LUTRON

会議室
システムダウンライト J700BW
光源：LED72W

パーティールーム
ペンダント LOUIS POULSEN　P3041D
光源：電球形ハロゲンランプホワイト 60W形 45W×1灯

ホテル オリオン モトブ リゾート＆スパ

年間約300万人が訪れる「沖縄美ら海水族館」のある海洋博公園と沖縄の原風景である備瀬の福木（フクギ）並木に隣接し、伊江島とエメラルドビーチに正対した絶景を有するリゾートホテル。広大な外構には、現存する拝所（うがんじゅ：神様達と話ができる神女のお祈りの場所）の森を中央に残し、神秘的で厳かな光がデザインされました。イベント広場やプール、チャペル、散策用園路のエリア毎の光が、寛ぎと安全性、おもてなしのあかりとして特徴を持ちながら共存しています。全体を心安らぐ温かい色味として2700Kに統一しています。エメラルドビーチを産卵場所とするウミガメの生態系を考慮したグレアレスな照明計画など、自然や伝統との親和性を高め、アースコンシャスで個性的な光をつくりだしています。

プール

ホテル オリオン モトブ リゾート＆スパ
所在地：沖縄県国頭郡
主要用途：宿泊施設
設計・監理：Team HOM
総括：東急設計コンサルタント
建築：東急設計コンサルタント・日建設計・国建・AMS設計
竣　工：2014年7月

ライティングデザイン：内原智史デザイン事務所
器具設計：YAMAGIWAクリエイティブ局 東京TEC

外構
特注LEDボラード
光源：LED5W×1灯
特注足元灯
光源：LED1.2W×1灯
D-998改造
光源：LED2W×1灯
水中照明 J-219＋Z1147
光源：LED23W×1灯

庭園

庭園

テラス

大阪マリオット都ホテル

大阪マリオット都ホテル
所在地：大阪府大阪市
主要用途：宿泊施設
設　計：日本設計・観光企画設計社共同企業体
竣　工：2014年3月

照明デザイン：株式会社 日本設計
器具設計：YAMAGIWAクリエイティブ局 東京PDC
YAMAGIWAクリエイティブ局 東京TEC

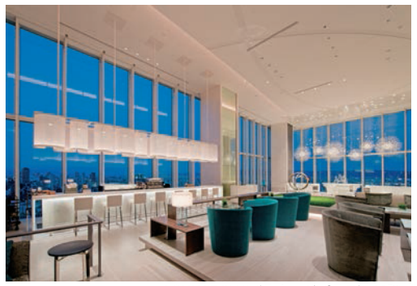
大阪マリオット都ホテルは日本最高層ビル「あべのハルカス」の上層階38階から57階を占めています。そのホテルロビー、ラウンジ・バーは19階に位置し、天井高さ7300mmで大きなガラス面に囲われた開放感のある空間となっており、美しい眺望を望むことができます。ロビー上部の球状のシャンデリアは、狭角ダウンライトによりランダムな光の粒が浮かび上がり、見る角度によって立体感と浮遊感を感じられる形状を構成しています。一方、ラウンジカウンターのペンダントは、側面の半透過のクロスがオーロラのように波を描きながらやさしく浮かび上がり、光のレイヤーが美しい表情をつくっています。

19階フロントロビー

19階フロントロビー
特注シャンデリア
素材：ガラス　アクリル
ダウンライト X-series J116BN
3000ℓ mタイプ 3000k

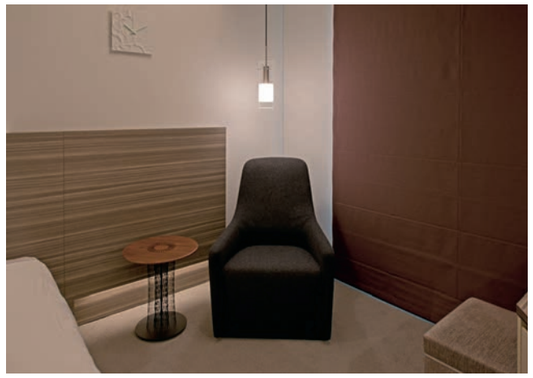
LOUNGE PLUS（ラウンジプラス）19階

LOUNGE PLUS（ラウンジプラス）19階
特注ペンダント
光源：E11ダイクロハロゲン 50W×11灯
素材：SPC　布
LEDライン照明
光源：24V405W



LOUNGE PLUS（ラウンジプラス）19階

コンセプトルーム



ロイヤルパークホテル ザ 汐留 ホテルライフスタイルアーケード　コンセプトルーム
所在地：東京都港区
主要用途：宿泊施設
プロデュース：株式会社イリア
インテリア設計：株式会社イリア
竣　工：2013年10月

コーディネート：YAMAGIWAクリエイティブ局 東京PDC
器具設計：YAMAGIWA クリエイティブ局 東京TEC

コンセプトルーム
ペンダント LIMBURG PENDANT F8286S
光源：E26 電球型蛍光ランプA形 60Wタイプ×1灯
テーブルランプ TOLOMEO LETTURA S7126B
光源：E17 ミニクリプトンランプホワイト 60Wタイプ×1灯
ブラケット TOLOMEO FARETTO B2687S
光源：E17 ミニクリプトンランプホワイト 60Wタイプ×1灯
特注ブラケット 梁型取付アップライト 本体SPC塗装
光源：L701AS 2700K
調光器 Lutron GRAFIK Eye 3000 親機 Y3104W
4シーン再生パネル子機 Y534SW
ワイヤレスリモコン Y5840W
チェア WALTER KNOLL FOSTER520
テーブル WALTER KNOLL Vladi

食堂

日立オートモティブシステムズ株式会社 厚木事業所 厚生棟
所在地：神奈川県厚木市
主要用途：食堂
設　計：株式会社 日立建設設計
竣　工：2014年7月

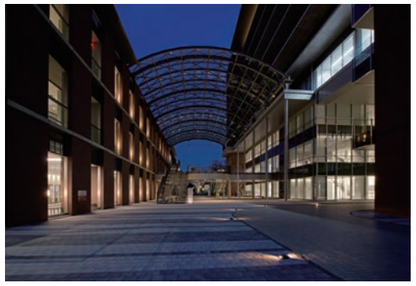
照明計画：YAMAGIWAクリエイティブ局 東京PDC

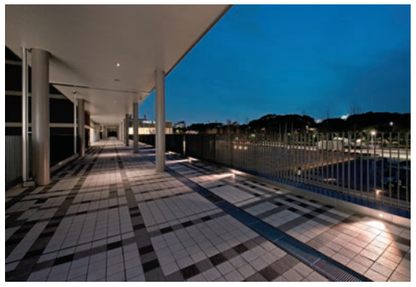
食堂
ペンダント BAUMN P2837W
光源：LDA6LGE17S 電球40W相当×1灯
ペンダント JAKOBSSON LAMP F-107
光源：LDA12LG 電球80W相当×8灯
ペンダント SOLARE F-086
光源：LED 6Wタイプ×3灯
ダウンライト J502BN
光源：LED 12Wタイプ
LEDライン照明 L701BS
光源：LED 38W
棚下灯 J-229W
光源：LED 2Wタイプ
LED シリコンライト U-844

愛知学院大学 名城公園キャンパス

愛知学院大学名城公園キャンパス
所在地：愛知県名古屋市
主要用途：大学施設
総合監修：涌井 史郎
設　計：株式会社 大建設計
竣　工：2014年3月
協力事務所
照明計画：株式会社ライズ
ランドスケープ：株式会社クロス・ポイント
器具設計：YAMAGIWAクリエイティブ局 東京TEC

名城公園キャンパスは、名古屋城が望める緑豊かな名城公園に隣接し、教育にふさわしい環境に立地している。施設構成はキャッスルホール、アガルスタワー、インテリジェンスキューブ、くすのきテラスとそれらを繋ぐガレリア、アトリウムである。照明のテーマは「開かれたキャンパスの照明環境づくり」であった。愛知学院大学らしい伝統と品格の表現と、地域社会に開かれた公共性の融合を考慮して照明計画を行った。建物パブリックスペースの色温度は、落ち着きや親しみ感のある3500ケルビンに統一した。キャッスルホール通路は、学生の勉学やくつろぎの場として間接照明やスタンド照明を用いた。アガルスタワー通路は、未来への成長をイメージするライン照明を使い、空間のバランスと広がり感を表現した。インテリジェンスキューブは、書架の側板をアクリルのエッジライトを使い、明るく清潔でシャープな表現を行った。且つ書籍別表示のサイン機能も満たしている。円形書架の天井外側、内側の照明は、空間の中心性と存在感を表現している。又、デスクには形状にあったデスクスタンドを取り付けてデザイン性と、機能性を高めている。屋外照明は、近隣に対する漏れ光の配慮や、親しみ易さを表現する為に、高ポール照明で広い範囲を均一に明るく照らすのではなく、メリハリある低位置照明配置を基本に計画した。北エリア、南エリア、東エリアの通路空間には、植栽と舗道を照らす照明を設置し、連続する光のリズムをつくり誘導性や歩行の安全性、防犯を配慮した。ベンチ照明を行い夜間利用者の防犯対策も高めている。アガルスタワーの庇をライトアップする事により、キャンパスの象徴性の表現や夜間景観のランドマークとなった。光源はすべてLEDを使用し消費電力削減に寄与している。（株式会社大建設計　大知秀行、株式会社ライズ　岡幸男（文））

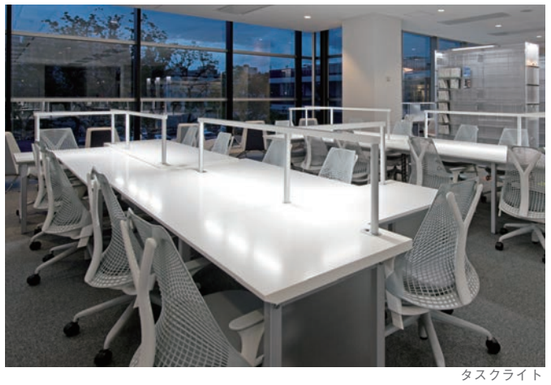




外構
特注フットライト
光源：LED 1.8W×2灯
特注フットライト
光源：LED 15W×1灯

外観

Intelligence Cube Browsing Floor 2F



タスクライト

書架照明

Intelligence Cube（インテリジェンスキューブ）
Browsing Floor [2F]
特注間接照明
光源：LED 27.9W×94灯
特注書架照明
光源：LED 18.2W×1灯
特注デスクライト
光源：LED 11.7W×1灯
ダウンライト
光源：LED 54W×1灯
チェア WALTER KNOLL MYCHAIR
チェア HERMANMILLER

チェア WALTERKNOLL MYCHAIR

AGALS Tower 1Fロビー

AGALS Tower 10Fアガルスホール

AGALS Tower 1Fロビー
特注ベース照明
光源：LED 34.9W×1灯
　　LED 27.9W×1灯

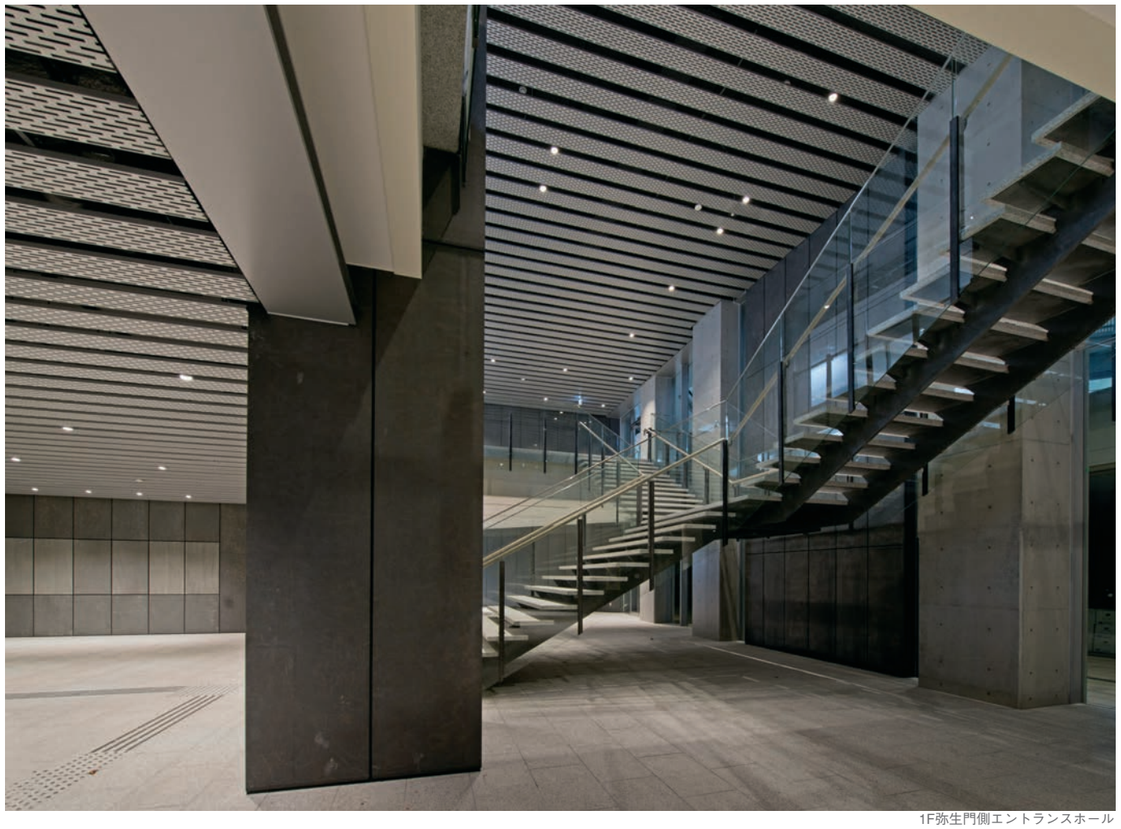
AGALS Tower 10Fアガルスホール
特注ベース照明
光源：LED 7.4W×4灯
　　LED 27.9W×12灯

Castle Hall 1Fロビー
特注シーリングライト
光源：LED 7.4W×12灯

Castle Hall 1Fロビー

Kusunoki Terrace Kinshachi Dining 1F
特注ライン照明
光源：LED 8W×40灯
ベース照明
光源：LED 22W×1灯

Kusunoki Terrace Kinshachi Dining 1F



1F弥生門側エントランスホール

東京大学 工学部３号館
所在地：東京都文京区
主要用途：大学施設
設　計：東京大学キャンパス計画室（千葉学）・同施設部
　　（株）佐藤総合計画（基本設計）、（株）類設計室（基本・実施設計・監理）
竣　工：2013年8月

照明計画：株式会社 類設計室
　　YAMAGIWAクリエイティブ局 東京PDC

1F弥生門側エントランスホール
ダウンライトX-series J-398W
光源：LED22W
スポットライトX-series T1047S
光源：LED22W

2F安田講堂側エントランスホール
スポットライトX-series T1046S
光源：LED22W

1F弥生門側エントランスホール

2F安田講堂側エントランスホール

2F安田講堂側エントランス

食堂

学校法人 大妻学院
所在地：東京都千代田区
主要用途：大学施設
建築設計：株式会社 日建設計
家具備品：株式会社 三越伊勢丹プロパティ・デザイン
竣　工：2014年9月

食堂
ペンダント SOLAR F-105W
光源：E26 電球型蛍光ランプA形 100Wタイプ×1灯
ペンダント JAKOBSSON LAMP F-107W
光源：E26 電球型蛍光ランプA形 60Wタイプ×1灯
ペンダント BAUMN P2838B・W
光源：E17 ミニクリプトンランプホワイト 60Wタイプ×6灯
チェア REPUBLIC OF Fritz Hansen SEVEN CHAIR / ANT CHAIR

外観

学校法人 千葉鷹野学園 勝田台幼稚園
所在地：千葉県八千代市
主要用途：教育施設
設　計：（株）ジャクエツ環境事業・
　　（有）赤土善蔵アトリエ共同企業体　代表　赤土善蔵
竣　工：2014年3月

照明計画：（有）赤土善蔵アトリエ
　　YAMAGIWAクリエイティブ局 大阪PDC
器具設計：YAMAGIWAクリエイティブ局 名古屋TEC

外構
ブラケット K4590B 23台
光源：LED-29W

ホール
ダウンライト J-002DN 50台
光源：LED-25W
ダウンライト J-033BB 4台
光源：LED-25W×3灯

ホール

保育室

ホール

社会福祉法人 生城福祉会 東志和保育園
所在地：広島県東広島市
主要用途：保育施設
設　計：（株）ジャクエツ環境事業・
　　（有）赤土善蔵アトリエ共同企業体　代表　赤土善蔵
竣　工：2013年3月

照明計画：（有）赤土善蔵アトリエ
　　YAMAGIWAクリエイティブ局 大阪PDC
器具設計：YAMAGIWAクリエイティブ局 名古屋TEC

ホール
ダウンライト J-398N 35台
光源：LED-22W
スポットライト S1054W 8台
光源：LED-22W
間接照明 42台
光源：100V-19W

外観

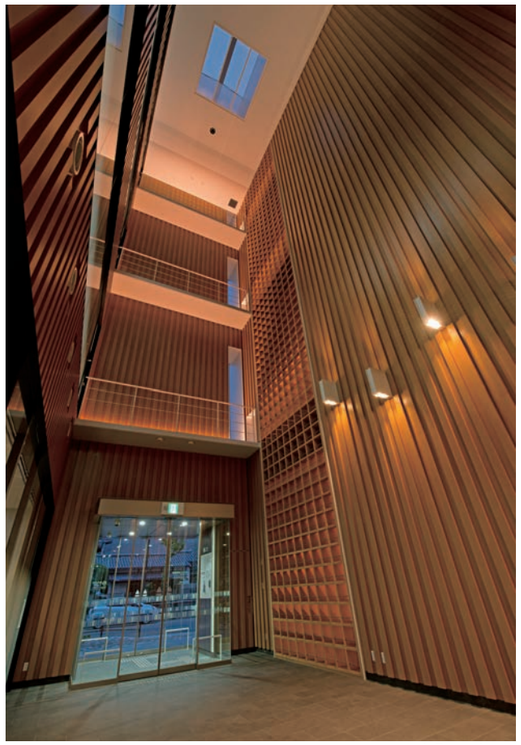
廊下

保育室

八尾市立八尾図書館 八尾市立青少年センター

新しく建てられた八尾図書館・青少年センターは、旧八尾図書館から南へ70メートル、市役所西館の南隣にできました。ガラスカーテンウォールのファサードは、空間に開放感を与え、夕刻、縦ルーバーや有孔レンガから照明の光がこぼれ、新たな光のランドマークとなっています。また、4層吹抜けのエントランスは、縦を強調させるリブに対し、本をモチーフとした特注ブラケットと間接照明によって、高さを感じさせる光を創りだしています

外観


エントランスホール

エントランスホール
特注ブラケット
光源：LED-25W×2灯（ダウン）
＋GU5.3 12V-10W×1灯（アッパー）
間接照明
光源：シームレスLED 100V-21W

一般開架閲覧室

一般開架閲覧室
ダウンライト X-series
光源：LED 25W×1灯
ペンダント louis poulsen F3003W
光源：CDM-T 70W×1灯

八尾市立八尾図書館 八尾市立青少年センター
所在地：大阪府八尾市
主要用途：図書館
設　計：八尾市建築都市部公共建築課
　　株式会社 安井建築設計事務所
竣　工：2014年3月

照明計画：八尾市建築都市部公共建築課
　　株式会社 安井建築設計事務所
器具設計：YAMAGIWAクリエイティブ局 大阪TEC

おはなしのへや

おはなしのへや
アジャスタブルダウンライト J110AN
光源：LED 26W
ユニバーサルダウンライト J113AW
光源：LED 26W
スポットライト T104AW
光源：LED 30W

市民交流プラザふくちやま「ききょう」

市民交流プラザふくちやまは、まちと人・人と人をつなぐ交流空間を目指した、福知山市立図書館中央館・福知山市立中央公民館 北京都ジョブパークなどの機能を合わせ持つ複合施設です。図書館の照明は、什器と一体にデザインされたスタンド照明を中心に計画されています。上下配光を持つスタンド照明は、柔らかく天井を照らし、明るいイメージの空間を演出するとともに、タスク照明としての機能を果たします。また、ソフトな形状の器具は、親しみやすく、温かい雰囲気を演出しています。

図書館中央館
特注フロアランプ （閲覧テーブル）
シームレスランプ1250 3500K 36W×2灯
特注フロアランプ （サイドテーブル）
シームレスランプ500 3500K 16W×2灯

特注デスクライト（閲覧テーブル）
POWERLEDS 4000K 7.2W×1灯

市民交流プラザふくちやま
所在地：京都府福知山市
主要用途：文化施設
設　計：株式会社 安井建築設計事務所
竣　工：2014年3月

照明計画：株式会社 安井建築設計事務所
器具設計協力：YAMAGIWAクリエイティブ局 大阪TEC

2F図書館中央館（一般図書コーナー）

外観

2F図書館中央館（新聞・雑誌コーナー）

2F図書館中央館（閲覧席）

1F図書館中央館（おはなしのへや）

1F図書館中央館（おはなしのへや）
ベースライト
光源：FHD 100W×1灯

SunnyHills at Minami-Aoyama

SunnyHills at Minami-Aoyama
所在地：東京都港区
主要用途：店舗
設　計：隈研吾建築都市設計事務所
竣　工：2013年12月

照明計画： YAMAGIWAクリエイティブ局 東京PDC

台湾のパイナップルケーキブランド「サニーヒルズ」の日本初となる店舗。ファサードの特徴的な木組みを、各層に設置されたスポットライトにより照らし上げることで、建物内外の両側から見たときに、より強調され浮かび上がります。店舗内は、間接とスポットライトというシンプルな照明手法により構成されており、照明器具の存在感を極力なくすよう設置されています。

外観

1Fエントランス

3F

2F

外壁
フラッドライト　BEGA T4044B Z4205 Z4270
光源：LED 6.5W×1灯

植栽
フラッドライト　BEGA T4029B
光源：E26 LED電球ビームランプ形 150W形×1灯

店内
スポットライト MS SPOT-SS　T5206W
光源：E11 ダイクロイックミラーランプ形
　　LED40Wタイプ×1灯
間接照明 POWER LEDS-MO YT41287-1200/27
光源：LED28W

エルメネジルド ゼニア 大阪グローバルストア

世界的ブランド店が建ち並ぶ、大阪心斎橋の御堂筋沿いに位置するこの店舗は、イタリアのメンズラグジュアリーブランド「エルメネジルド・ゼニア」が、大阪初のグローバルストアとして、建築家ピーター・マリノ氏のデザインにより新築したものです。ファサードガラスパネルには、ブランドロゴマークがグリッド状にサンドブラスト加工されており、内部に拡散性の高いLEDユニットを全面に配置することで、この特殊なファサードガラスを面発光させています。さらにこのLEDユニットを細かく調光制御することで、ガラス面の左右の明るさをグラデーション状に変化させています。また、ファサードガラスパネルの前面には、パイプ状の意匠が階層間を斜めに貫いており、裏面を発光させることで、ガラス面との光のコントラストが、ブランドロゴマークを想像させるデザインとなっています。

エルメネジルド ゼニア 大阪グローバルストア
所在地：大阪府大阪市
主要用途：店舗
基本設計：ピーター マリーノ＋アソシエイツ アーキテクツ
設　計：株式会社 竹中工務店
外装施工：パルマスティーリザ・ジャパン株式会社
竣　工：2014年4月

＊ファサード照明イメージは、ピーターマリノ氏作成

ファサード照明
パネルライト(ガラス内)
光源：LED100V1W(4000K)
ボーダーライト
光源：LEDリニアライト 9W/m

写真提供：ゼニア ジャパン株式会社

庄内町新産業創造館クラッセ

庄内町新産業創造館クラッセ
所在地：山形県東田川郡
主要用途：複合施設、店舗
設　計：株式会社 羽田設計事務所
竣　工：2014年5月

照明計画：YAMAGIWAクリエイティブ局 東京PDC
器具設計：YAMAGIWAクリエイティブ局 東京TEC

昭和初期に建てられた米倉庫を全面改修し、まちづくりの拠点施設として、また庄内町観光の拠点とし活用。外壁開口部に組み込まれたLED光源は内包された土壁を照らしています。当時の面影を限られた開口部から垣間見る事と、その窓からの漏れ明かりで外部から見た人が温もりを感じる事ができるよう落ち着いた雰囲気を創り、明るさを抑える事で周囲環境との調和を図っています。内部空間は用途が多岐にわたる為、エリアごとに目的に応じた光で構成。レストランは行灯型のペンダントを主照明にした柔らかい光、中土間のバザールや工房部分は集光した光を照射するメリハリのある光空間にしています。

外観

レストラン

外構
ブラケット BEGA K4519B
光源：LED 6.4W×1灯
ブラケット BEGA K4518B
光源：LED 3.2W×1灯
地中埋込照明 BEGA D4440G
光源：LED 6W×1灯
ボラード BEGA H4253B
光源：LED 6.1W×1灯

レストラン
特注 ペンダント
光源：E26 LED電球60W相当×5灯

貸工房通路
ペンダント X-Pendant F003BW
光源：LED 高出力2000lmタイプ×1灯

中土間
スポットライト T107AW
光源：LED 高出力1300lmタイプ×1灯 黒塗装仕上
ペンダント louis poulsen P3041D
光源：E26 電球形ハロゲンランプホワイト60W形 45W×1灯

中土間

貸工房通路

浜松信用金庫駅南支店

浜松駅から徒歩５分程度の市街地に位置する浜松信用金庫の支店です。地域への貢献・ホスピタリティの向上・環境配慮をコンセプトにデザインをしています。円弧を描く特徴的な内外の天井・壁には地場産材の天竜杉を使用し、明るく温かみのある空間づくりを行いました。また建築と一体化させた空調ソファ・空調カウンター・空調記帳台の開発を行い、より心地よく省エネな環境づくりを行いました。ロビー・ATMコーナー・風除室には光色リンク調光タイプのLEDラインモジュールを採用し、季節ごとのシーンを連続再生することで温感・涼感の演出を行い、快適性を高めています。プランニングに応じて効率的に配置されたLEDラインモジュールは、そのスリムな器具のデザインを活かして奥行きのある空間づくりを担っています。また昼光センサーを併用することで省エネにも寄与しています。

浜松信用金庫駅南支店
所在地：静岡県浜松市
主要用途：信用金庫
設　計：株式会社日建設計
竣　工：2014年8月

照明計画：YAMAGIWAクリエイティブ局 名古屋PDC
照明制御計画：YAMAGIWAクリエイティブ局 制御スタジオ

ロビー（冬）

ロビー（春）

ロビー（夏）

ロビー（秋）

外観

ロビー、ATMコーナー、風除室、応接室
ベース照明 L-system LM1200 L701VS
光源：42W×89灯
ベース照明 L-system LM1200 L701DS
光源：38W×19灯

シンボルツリーライトアップ
Iw-Burst Compact
光源：17.5W×4灯

シンボルツリー

京楽産業. グループ　熊本支店

京楽産業. グループ　熊本支店
所在地：熊本県熊本市
主要用途：オフィス
設　計：株式会社日本設計 中部支社
竣　工：2013年11月

照明計画：株式会社日本設計 中部支社
　　YAMAGIWAクリエイティブ局 名古屋PDC
器具設計：YAMAGIWAクリエイティブ局 名古屋TEC

京楽産業.株式会社は、名古屋に本社を置くアミューズメントプロダクトメーカーです。建築は、人と環境にやさしいサステナブルなオフィスとなる事を目指しました。照明計画においては、全館にＬＥＤを採用し、省エネ効果を高める様々なセンサーと連動させることで消費エネルギーを大幅に抑えた計画としています。また配灯計画においては窓の位置や空間構成・仕上色を考慮し、少ない電力で効果的に明るさが感じられるように計画しています。

1F大会議室

外観

2Fホール

エントランスホール

1F大会議室
間接照明 L-system LM900 L700DS
光源：LED 30W×20灯
間接照明 L-system LM1200 701DS
光源：LED 38W×35灯
ダウンライト X-series J004DN
光源：LED 25W
チェア REPUBLIC OF Fritz Hansen RIN
テーブル WALTER KNOLL　LOX TABLE

2F ホール
ダウンライト X-series J004DN
光源：LED 25W×20灯
間接照明　L-system LM900 L700DS
光源：LED 30W×4灯
間接照明　L-system LM1200 L701DS
光源：LED 38W×2灯
スツール WALTER KNOLL LOX

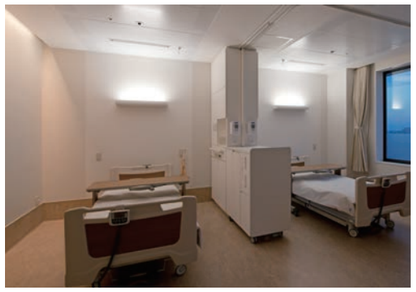
順天堂医院B棟高層棟

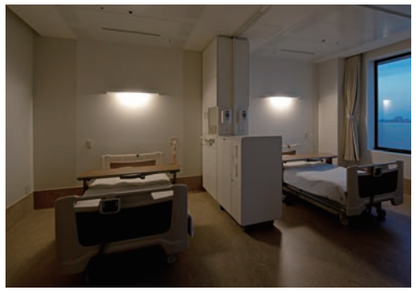
順天堂医院の新病棟であるＢ棟高層棟（地上21階、地下3階）が、平成26年3月にオープンしました。建築のコンセプトは①100年建築、②次世代環境医療に対応したエコホスピタル、③最先端のＩＣＴ技術の導入、④患者、スタッフに優しい癒しの空間作りが掲げられさまざまな工夫が施されています。病室照明環境に関しては、患者の視点、医療スタッフの視点で研究がされ、モデルルームによる実験を得て最適な光環境がつくりだされました。4床病室では新開発のLEDベッドヘッドブラケット（K-606W）が使用され、上向き全般の間接照明と下向きも器具内間接照明による患者の視点にたった快適な光環境となっています。また廊下側のベッド光環境を整えるため壁面照明により視覚的明るさ感を改善しています。特別個室では心地よい光色変化が得られるLED光色リンク調光（L700VS）が快適な光環境を作り上げています。さらにカーテン照明を行い心理効果も考慮した開放的な明るさを得ています。

順天堂医院B棟高層棟
所在地：東京都文京区
主要用途：病院
基本設計：株式会社 日本設計
実施設計：清水建設株式会社一級建築士事務所
竣　工：2013年12月

照明計画：清水建設株式会社一級建築士事務所
YAMAGIWAクリエイティブ局 東京PDC

4床室





4床室
LED BED HEAD BRACKET K-606W
光源：LED 19W×2灯
LED 10W×1灯
E12 ナツメ球LED0.3W×2灯

19階特別病室（個室）
間接照明 光色リンク調光 L-system
光源：LED

19階特別病室

L-system光色リンク調光100%

L-system光色リンク調光60%

L-system光色リンク調光10%

公立岩瀬病院

公立岩瀬病院は、明治５年創設の国内でも有数の歴史と伝統のある病院です。東日本大震災で旧外来棟が全半壊となり、平成24年9月に中央診察棟建設に着工、翌25年12月にオープンを迎えました。新外来棟は地上３階、地下１階。 災害発生を想定した臨時的な患者を収容できるスペースの確保と医療ガス設備が配備されるほか、 多目的ホールや会議室、 来院者の利便性の向上を図るレストランや売店も整備。照明計画は新病棟（H22改築）が色温度3000Kに対し病棟と同じような暖かさのある雰囲気でありながら爽やかさのある温白色3500Kで統一しました。内装デザインと連動した照明設計により患者の行動および心理に配慮した照明計画が行われました。ダウンライトは眩しさを押さえたLED照明となっており、間接照明はコーブ照明とコーニス照明を使い分け明るさ感と空間に動きを与えています。待合にはアクセサリーダウンライトやブラケットでアクセントを加えるなどエリアごとに特徴をもたせてウエイファイディングの効果にも貢献しわかりやすい空間となっています。化学療法室およびリハビリテーション室では、患者視点を考量した優しい間接照明により心地よい光環境となっています。

エントランス

受付・ロビー

公立岩瀬病院
所在地：福島県
主要用途：病院
設　計：株式会社 佐藤総合計画 東北事務所
竣　工：2013年11月

照明計画：株式会社 佐藤総合計画 東北事務所
YAMAGIWAクリエイティブ局 東京PDC

2F待合コーナー

リハビリコーナー

化学療法室

外観

外構・エントランス
ブラケット K4591B
光源：LED 59W×1

待合コーナー
アクセサリーダウンライト X119BF
光源：LED 22W×1

受付
ペンダント F8256
光源：EFA10EL

ロビー
アクセサリーダウンライト X119BF
光源：LED 22W×1
ダウンライト X002CN
光源：LED 22W×1

リハビリコーナー
ベースライト ARTEMIDE LED SURF SYSTEM F707DW
光源：LED 84W

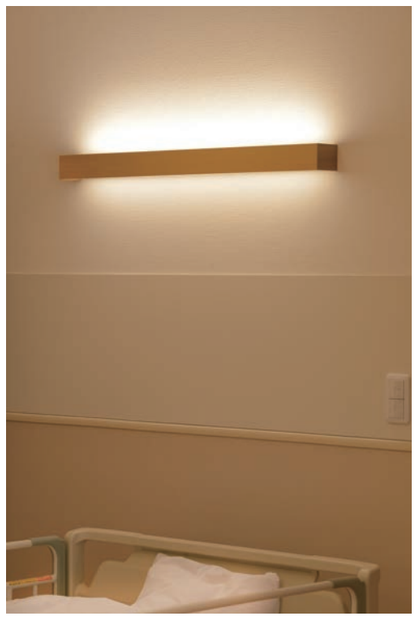
化学療法室
ブラケット DOMUS B2500
光源：EFD 15EL
ベースライト J5135W
光源：FHP 32W×2
ダウンライト X002CN
光源：LED 22W×1

3階 病室（4床室）

医療法人 尾張温泉かにえ病院
所在地：愛知県海部郡
主要用途：病院
設　計：中日設計株式会社
竣　工：2014年9月

照明計画：中日設計株式会社
器具設計：YAMAGIWAクリエイティブ局 東京TEC

病室
LED BHB SW K-621
光源：LED 37W



待合室

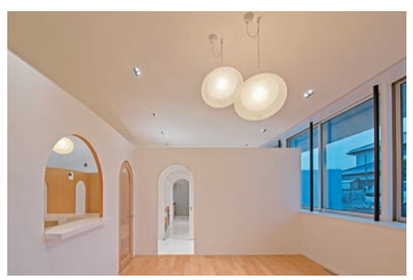
maoデンタルクリニック
所在地：茨城県坂東市
主要用途：医療施設
設　計：有限会社 アトリエ慶野正司
竣　工：2014年6月

照明計画：YAMAGIWAクリエイティブ局 東京PDC

診察室

外観

病室・診察室
ペンダントMAYUHANA F-103
光源：E26 電球形蛍光ランプG形 100Wタイプ×1灯
ダウンライト GEM J507CB＋Z1201W
光源：LEDモジュール12Wタイプ×2灯



那覇空港国際線旅客ターミナルビル

これまで地上一階建て旧国際線ターミナルは隣接する国内線ターミナルビルとの一体感を配慮した地上４階建てのターミナルビルとして新設されました。館内は1階に到着ロビー、２階に出発ロビーと搭乗待合、３階に入国検査場、４階に展望デッキ配置され、強い日差しに配慮しながらも外光を効率的に取り込んだ南国らしい開放的な空間を作っています。照明は完全LED化されており、沖縄の明るい空を感じさせる4000Ｋの白色光をメインにしながら、１Ｆエスカレーター周りや搭乗橋、外光通路等に3000Ｋの電球色LEDを使用し、動線のポイントとしています。

外観

2F 出国審査

2F 出発ロビー

2F 出国審査
特注LEDベースライト
アクリル導光板

2F 出発ロビー
ダウンライト X-series LEDジャイロダウンライト
光源：LED22Wタイプ×2灯

2F 搭乗橋エスカレーター
フットライト BEGA D4275B
光源：LED8.2W
ブラケット BEGA K4591B
光源：LED59W

那覇空港国際線旅客ターミナルビル
所在地：沖縄県那覇市
主要用途：空港
設　計：梓設計・安井建築設計事務所・宮平設計JV（共同企業体）
竣　工：2014年1月

照明計画：YAMAGIWAクリエイティブ局 東京PDC
器具設計：YAMAGIWAクリエイティブ局 東京TEC

外構通路
ダウンライト X-series
光源：LED22Wタイプ×1灯

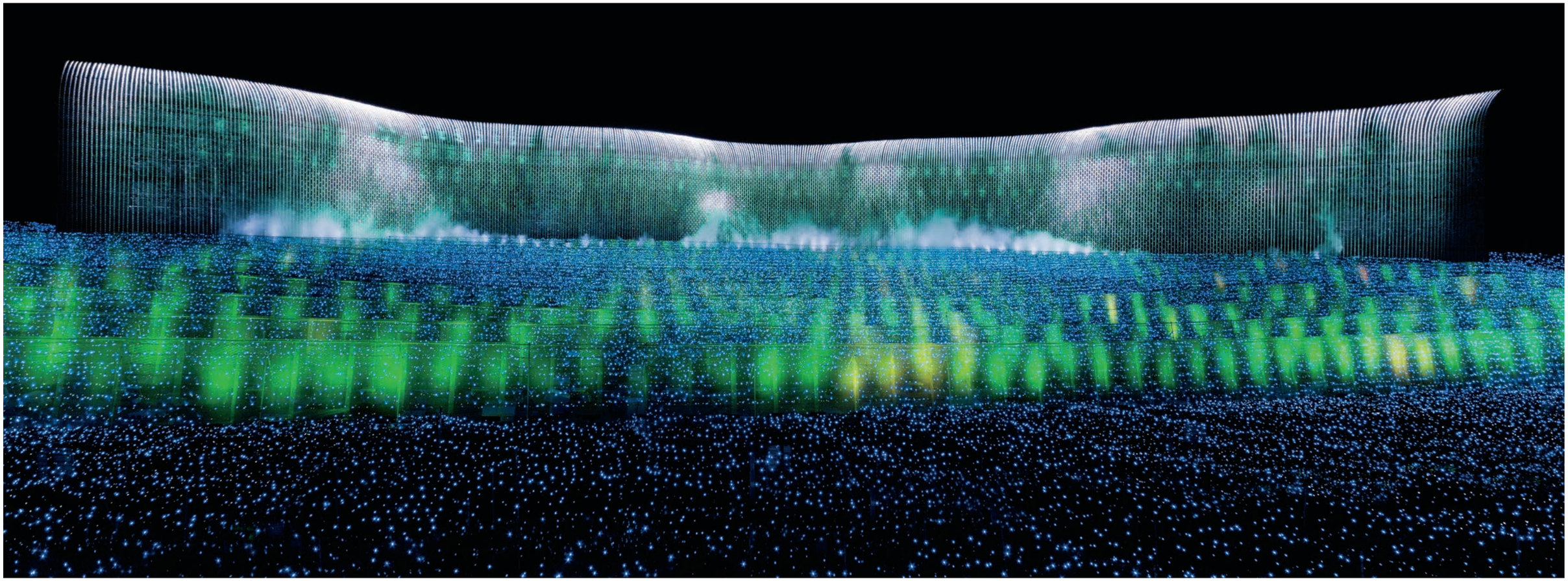
外構通路

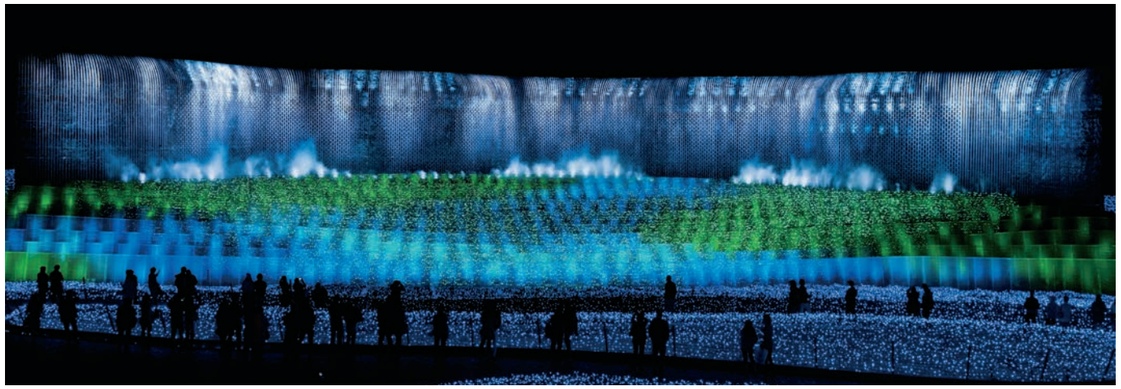
2F 搭乗待合

2F 搭乗橋エスカレーター

なばなの里 ウインターイルミネーション「冬華の競演」

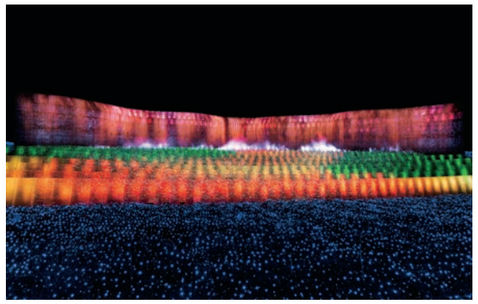
なばなの里ウインターイルミネーション「冬華の競演」、11回目である今年のテーマは世界三大瀑布の1つ「ナイアガラの滝」です。生命の源である水、まるで地球が脈打つように流れ続ける豊かな滝の表情をフルカラーLEDとそのデジタル制御技術で幻想的に演出しました。豪快に流れ落ちる水の力強さ、朝日で煌めく水しぶきの透明感、霧のベールに包まれた滝の神秘的な光景など演出プログラムは8分間（8シーン）で構成されています。



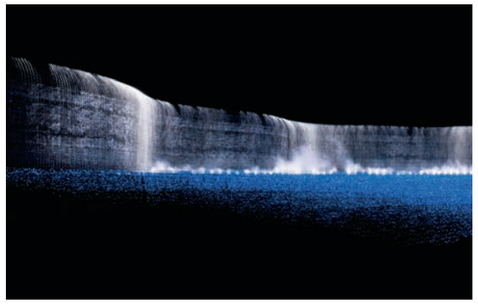


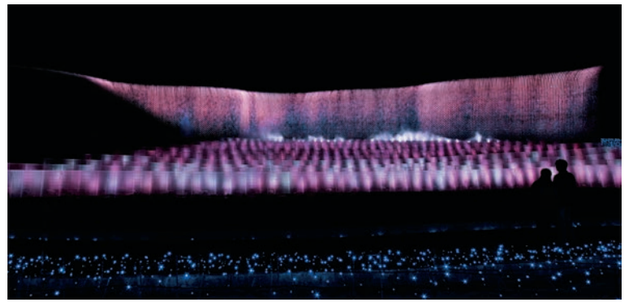
なばなの里 ウインターイルミネーション「冬華の競演」
テーマ「ナイアガラの滝」
所在地：三重県桑名市
主要用途：屋外テーマパーク
イベント期間：2014年10月25日～2015年3月31日

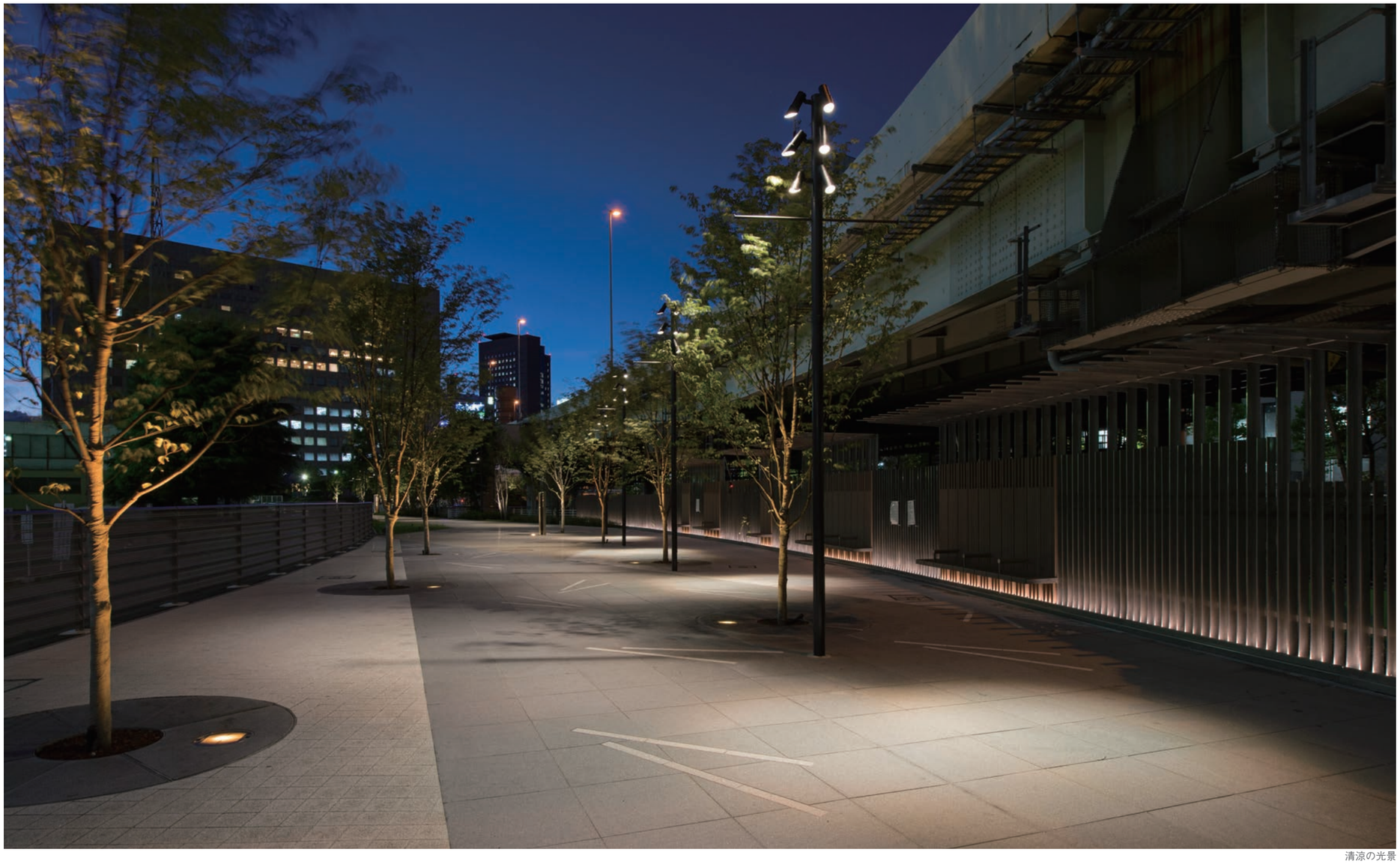
照明計画：YAMAGIWAクリエイティブ局 名古屋PDC



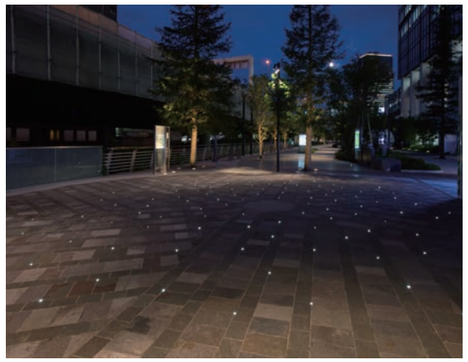
カラーキネティクス
iColor Flex MX
光源：高輝度カラーLED（3in1）DC7.5V25W
Color Blast 12
光源：高輝度カラーLED DC24V50W
Light System Manager
Color Blast 12及び一般ＬＥＤの総合制御装置
Video System Manager Pro
iColor Flex MX 及びColor Blast 12の総合制御装置







清涼の光景



広場の光景

桟敷の光景

橋詰の光景から風光の光景をのぞむ

大手町川端緑道は、東京駅の北側を流れる日本橋川に沿って整備された、緑豊かな歩行者専用道路です。日本橋川の上部は、先の1964年東京オリンピックの時に建設された首都高速道路が覆い、水辺の雰囲気が失われた場所になっています。現在、周辺で多くの開発が進行中で、次の2020年東京オリンピックに向け、ますますにぎやかで活動的な地域となっていきつつあります。これらを背景に都会の中で人が憩える癒しの光のオアシスをつくることを目標に、「日本橋川に水を感じる光の風景をつくる」というコンセプトのもと「桟敷の光景」、「石舞台の光景」、「橋詰の光景」、「風光の光景」「広場の光景」、「清涼の光景」、「親水の光景」、「桜林の光景」の8つの光景をデザインしました。照明手法も照明器具が輝く従来の屋外照明ではなく、光が風景を浮かび上がらせる方法を採用し、くつろぎの空間にふさわしい、まぶしさを抑えた、やさしい光環境を創出しています。

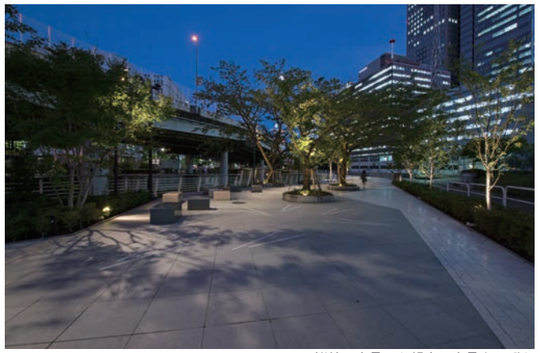
大手町川端緑道
所在地：東京都千代田区
主要用途：歩道
施　主：独立行政法人都市再生機構、東日本都市再生本部
＊所有者：千代田区
設　計：株式会社 プレイスメディア
竣　工：2014年3月

照明計画：岩井達弥光景デザイン
器具設計：YAMAGIWAクリエイティブ局 東京TEC

外構全般
特注3灯用ポールスポット
光源：LED 22W
特注6灯用ポールスポット
光源：LED 22W

外構全般
特注スポットライト
光源：LED 18W
地中埋設光ファイバー照明

6号線フェンスA
8号線フェンスB
スーパーシリコンライト



桜林の光景から親水の光景をのぞむ

石舞台の光景

熊本山都町の街灯

九州の真ん中、国の重要文化財「通潤橋」がある町、熊本県上益城郡山都町。江戸時代から石工の町として栄え、現在でも数多く石橋や棚田が残る山間部の静かな街です。旧市街地と新市街地で構成される街の外灯を、通りの雰囲気から導いた光のゾーニングに基づいてリニューアルを行ないました。旧市街地通りでは、石工と歴史の町をコンセプトに天然石を用いた特注街路灯は光源高さを抑え落ち着きのある雰囲気を演出しています。新市街地通りでは、ｉＣＯＮＬＥＤを採用、商店街の華やかさを演出しオーバル配光による効率的なレイアウトとなっています。再開発のテーマであった「星空を取り戻す」を５年の歳月を経て実現した事例です。

街灯ポール灯 Louis poulsen iCONLED

外構
ポール灯 Louis poulsen iCONLED
光源：LED 54W
特注街路灯
光源：CDM 35W
　　LED 22W

商店街ポール灯 Louis poulsen iCONLED

熊本山都町の街灯
所在地：熊本県上益城郡
主要用途：街路
竣　工：2014年3月

照明計画：株式会社 松下美紀照明設計事務所
器具設計：YAMAGIWAプランニングデザインスタジオ 大阪TEC

通潤酒造

通潤酒造
地中埋設照明
光源：FHT 32W

特注街灯

福岡明治通りの街灯

福岡明治通りの街灯
所在地：福岡県福岡市
主要用途：街路
竣　工：2014年3月

照明計画：株式会社 松下美紀照明設計事務所
器具設計：YAMAGIWAプラニングデザインスタジオ 大阪TEC

明治通りは福岡市の中心部、博多・中洲・天神を繋ぐ主要道路であり、歴史のある通りです。老朽化した歩道のリニューアルに伴って照明をデザインし、ストリートのイメージを一新するプロジェクトです。博多のビジネス街・中洲の歓楽街へと続くストリートに対して、LEDならではのモダンでシンプルな意匠を追求し昼と夜で違った表情を見せる街の風景にしっくりと馴染むデザインとなっています。円筒型の器具はクリアアクリルを採用し、光源部分には鋳物を使用する事で効率の良い放熱と細やかなデザインを実現しています。下方配光による効果的な夜間の歩行照明をつくり、フロストリングのやわらかな輝度感が街の賑わいを演出します。

街灯

外構
特注街路灯
光源：LED 33W×2灯

新梅田シティ（梅田スカイビル・ウェスティンホテル大阪）中自然の森

20周年を迎える新梅田シティのリニューアルの一環として行われた屋外庭園のライトアップです。「中自然の森」は大阪の中心部にありながら山の中のような自然を感じることのできる数少ない場所です。新梅田シティを正面に望み、ウェスティンホテルのレストランに沿って水景とともに広がる森は起伏に富み、日本に古くからある山の生態系を20年かけて育んできました。新梅田シティとともに成長した樹木に合わせて、その美しさをより魅力的に感じられるよう器具を隠し普段はひっそりとした光だけをみせていますが、散策の楽しみを作るカラー演出を一定時間毎と年間を通じて行われるイベントに合わせて施しています。

新梅田シティ（梅田スカイビル・ウェスティンホテル大阪）中自然の森
所在地：大阪府大阪市
主要用途：庭園
竣　工：2013年12月

照明計画：YAMAGIWAプランニングデザインスタジオ 大阪PDC

外構
フラッドライト
光源：LED30W×1灯
フラッドライト　X-series
光源：LED22W×1灯
カラーキネティクス
カラ―スポットライト
ボラード　X-series
光源：LED20W×1灯
フラッドライト　BEGA
光源：LED6.5W

ザ・パークハウス広尾羽澤

広尾の丘の中腹に位置するこのマンションは、風格ある邸宅環境に囲まれ、樹齢を重ねた既存樹も多く残されています。そのため、高低差のある中庭もシンプルなスポットライトや、小型ボラードライトによって既存素材を生かすことで、雰囲気ある光環境が作り出せています。また、エントランス等の共用エリアには、重厚感のある内装素材やアートが点在するため、照明器具自体は存在感を抑えながらも、素材やアートに照射した光自体が趣のある明るさ環境を形成しています。

ザ・パークハウス広尾羽澤
所在地：東京都渋谷区
主要用途：マンション
設　計：株式会社 三菱地所設計
竣　工：2014年6月

照明計画：YAMAGIWAクリエイティブ局 東京PDC

風除室
ダウンライト GEM J500AN
光源：LED15W 2700K
スポットライト GEM J500AW
光源：LED15W 2700K

エントランスアプローチ
軒下ダウンライト X-series X067BW
光源：LED20W 2700K(改)

中庭
ボラードライト H4245B
光源：E17電球形蛍光ランプA形　60Wタイプ×1灯(電球色)
スポットライト X-series T1100B
光源：LED20W 3000K
調光 LUTRON

ラウンジ
ダウンライト X-series X002AN
光源：LED22W 2700K
アジャスタブルダウンライト X-series X005AN
光源：LED22W 2700K

外構
アッパーライト X-series J-590
光源：LED20W 3000K

風除室

外構

ラウンジ

エントランスアプローチ

中庭

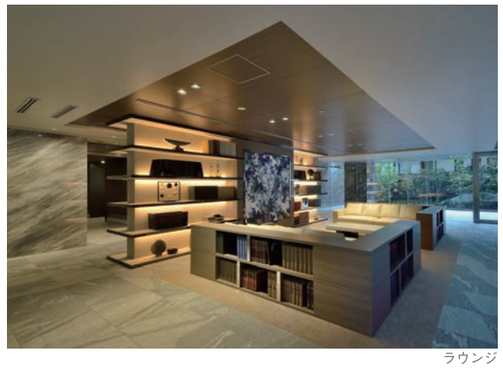
ザ・パークハウスグラン三番町

皇居のお堀から程近く、都心の高台に位置するこのマンションには、低層エリアに豊富な植栽と水景を望むことができるエントランスが設けられています。天然素材を贅沢に使用したインテリアでは、素材感を強調しながら明るさ感を確保するためにダウンライトやアッパー照明を素材面に近い位置に設置しています。エントランスとロビー吹抜けの有機的な曲線が連続する光壁内部には、リニアに配置されたライン照明がきれいな光のグラデーションを作り出しています。また植栽や水景も光の色温度をインテリアとそろえることで、内から外へボーダレスな空間作りを実現しています。

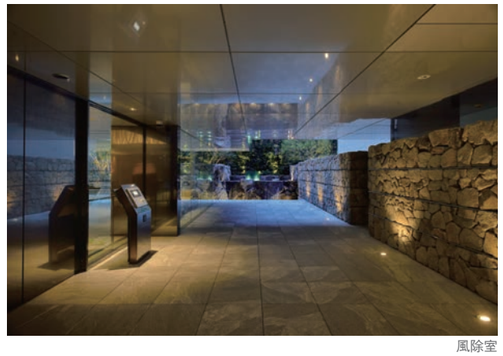
エントランスホール

車寄せ

中庭



ラウンジ



風除室

ザ・パークハウスグラン三番町
所在地：東京都千代田区
主要用途：マンション
設　計：株式会社 三菱地所設計・株式会社 大林組
竣　工：2014年8月

照明計画：YAMAGIWAクリエイティブ局 東京PDC

エントランスホール
ダウンライト X-series X002BN
光源：LED22W 3000K
アジャスタブルダウンライト X-series X005BN
光源：LED22W 3000K
壁面用ダウンライト X-series X007BN
光源：LED54W 3000K
光壁用リニアライト
光源：LED27.9W ナロー配光2700K

中庭
スポットライト X-series T1100B
光源：LED20W 3000K
水中照明 T1079
光源：LED13W 3000K（改）
調光 LUTRON

車寄せ
軒下ダウンライト X-series X067BN
光源：LED20W 3000K

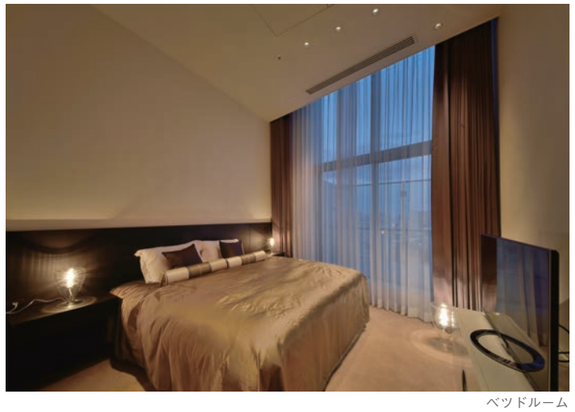
ラウンジ
ウォールウォッシュダウンライトX-series X006BN
光源：LED22W 3000K

風除室
アッパーライトD4410
光源：LED9W 3000K

リビング・ダイニング

ザ・パークハウス 西麻布レジデンス
所在地：東京都港区
主要用途：マンション
事業主：三菱地所レジデンス株式会社
設　計：株式会社 三菱地所設計
竣　工：2014年5月

リビング・ダイニング



ベッドルーム

リビング・ダイニング
ペンダント LUCE PLAN HOPE P2892
光源：E29 普通ランプクリア 150W×1灯
フロアランプ FLOS SPUN LIGHT 756SPUNLIGHT/F/WHI
光源：E29 二重管ハロゲンランプフロスト 120V250W×1灯

ベッドルーム
テーブルランプ Produzione PRIVATA Cuore Aperto tavolo25 S7256
光源：E26 電球形ハロゲンランプクリア 45W×1灯
テーブルランプ Produzione PRIVATA Cuore Aperto tavolo18　S7257
光源：E17 ミニクリプトンランプクリア 40W×1灯

ロビー

新山下計画
所在地：神奈川県横浜市
主要用途：マンション
建築主：相鉄不動産株式会社 / 株式会社長谷工コーポレーション
デザイン監修：株式会社 エーエーアンドサン一級建築士事務所
竣　工：2014年7月

ロビー
ペンダント LIMBURG C8301N
光源：E17 ミニクリプトンランプホワイト 60W×12灯
フロアランプ　FLOS　K TRIBE F2/SIL
光源：E26 普通ランプシリカ 100W×1灯
ソファ MOROSO LOWSEAT terminal corner
ソファ MOROSO LOWSEAT AC

志摩市斎場 悠久苑

志摩市斎場 悠久苑
所在地：三重県志摩市
主要用途：火葬場（集会場）
設　計：株式会社 内藤建築事務所
竣　工：2014年3月

照明計画：YAMAGIWAクリエイティブ局 名古屋PDC
器具設計：YAMAGIWAクリエイティブ局 名古屋TEC

志摩市斎場悠久苑は、既存施設の老朽化により新たに緑豊かな敷地に建て替えられました。志摩の特徴的な風景である海の情景を建物全体と照明計画のデザインモチーフに取り入れ、故人の生まれ育ったふるさとの情景を感じながら葬送を行うことのできる施設としています。故人を想う会葬者の心情を第一に考え、刻々と変化する気持ちに呼応する穏やかな光をシーンに応じて計画しました。最後のお別れの場である告別・拾骨室では、柔らかな波の織り重なりを思わせる弧を描いた光が空へと連なる中で、心静かにお別れをしていただける雰囲気を建物と一体的につくりあげています。

ホール

外観

待合室

告別・拾骨室

ホール
特注LEDボーダーライト
光源：LED100V21W×1

待合室
特注間接ボーダーライト
光源：シームレスライン

外構
地中埋設照明 J-560
光源：LED22W×1
スポットライト T-981B
光源：LED22W×1

告別・拾骨室
特注LEDボーダーライト
光源：LED100V21W×1
天井サイドLEDスリットライト
光源：LED24V 15.4W

YAMAGIWA東京ショールーム「yamagiwa tokyo」

YAMAGIWA東京ショールーム「yamagiwa tokyo」が2014年10月10日、東京都港区南青山にグランドオープンいたしました。コンセプトである「パッサージュ(小径、経過)」をはさんで展開する空間は、“光を感じるまち”をイメージしており、エリアごとにウィンドウショッピングをするかのように商品をご覧いただくことができます。天井高が6メートルある「ラボスペース」には昇降天井を配し、日々進化を続ける技術を取り込みながら、常に新しい良質な光を生みだしてゆきます。また、テクニカル照明エリアには、LED光源の光色や演色性、ダウンライトの配光を確認するゾーンもあります。より心地よく、より快適な空間をご提案するために約4000点の商品群から、選りすぐった150点以上の秀逸な照明器具に加え、世界中からセレクトした高品質な家具を展示し、インテリアコーディネーターであるスタッフが、コンシェルジュとして空間をトータルコーディネートさせていただきます。

パッサージュ

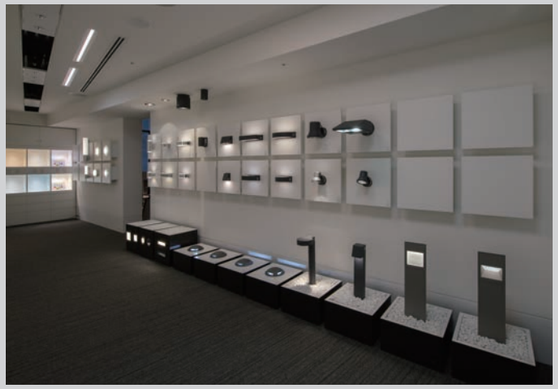
エントランス

ラウンジエリア

スカイガーデン

アトリウム / LABO

ミーティングルーム



テクニカルエリア

ACCESS MAP

yamagiwa tokyo

〒107-0062　東京都港区南青山2-27-25　オリックス南青山ビル9階
営業時間：11：00 ～ 18：00　　定休日：不定休
TEL：03-6741-5800　FAX：03-3403-8588
E-mail：tokyo-showroom@yamagiwa.co.jp
取り扱い品目：照明・家具
その他：駐車場はございません。

東京メトロ 銀座線 「外苑前駅」 1a出口より 徒歩2分
東京メトロ 半蔵門線 銀座線、都営地下鉄 大江戸線 「青山一丁目駅」
5番出口より 徒歩8分

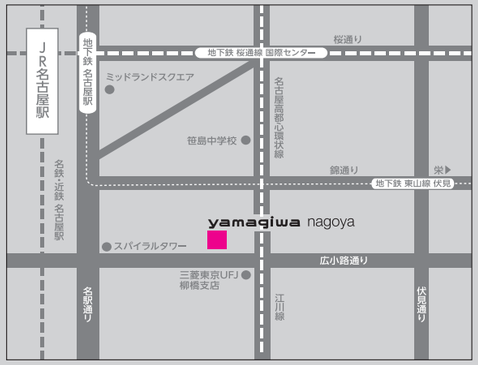
YAMAGIWA名古屋ショールーム「yamagiwa nagoya」
YAMAGIWA大阪ショールーム「yamagiwa osaka」

名古屋ショールームは「The Lighting SCENE, YAMAGIWA」をコンセプトとし、YAMAGIWA のオリジナル照明を中心に世界の一流ブランドの上質な照明器具や家具を展示しております。多様化するライフスタイルにあわせて、YAMAGIWAならではの上質なLEDを使用したトータルコーディネートで、照明やインテリアの総合的なリノベーションに関するご相談を承るカウンターを設置しております。

yamagiwa nagoya

〒450-0002　愛知県名古屋市中村区名駅4丁目23-9　MARUWA名駅ビル
営業時間：11：00 ～ 18：00　　定休日：毎週火曜日、水曜日、祝日
TEL：052-588-8360　FAX：052-588-8361
E-mail：nagoya-showroom@yamagiwa.co.jp
取り扱い品目：照明・家具
その他：駐車場はございません。

ACCESS MAP



大阪ショールームでは、YAMAGIWAのオリジナル照明や、世界中から厳選した一流ブランドの高品位でデザインに長けた照明や家具を取り揃えお客様が理想とする空間をコーディネートさせていただきます。直線40mの奥行きをもつショールームの中心には、さまざまなデザインの照明器具が展示されている“Ray = ひらめき” と名づけられた階段状の通路があり、光で包まれた道では視点も変わり、“ひらめき” が感性を研ぎ澄ましてゆきます。また、建築やデザインに携わるお客様が希望される空間や用途に適した照明器具をつくりあげるための実験スペースを設け、「光」を十分に検証していただくことが可能です。

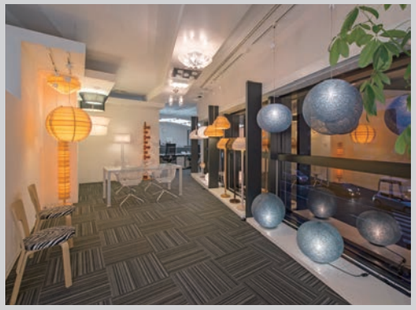
yamagiwa osaka

〒541-0053　大阪府大阪市中央区本町4-1-7　大阪第二有楽ビル1階
営業時間：10：00 ～ 18：00　　定休日：毎週水曜日、日曜日、祝日
TEL：06-7638-0085　FAX：06-7638-0086
E-mail：osaka-showroom@yamagiwa.co.jp
取り扱い品目：照明・家具
その他：駐車場はございません。

ACCESS MAP

各営業所内の展示コーナー

それぞれの営業拠点には、照明の光効果をご確認頂けるよう展示コーナーを設けています。お電話での、来場ご予約を承っております。

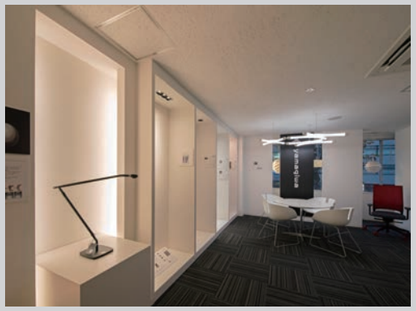


仙台営業所 展示コーナー

〒980-0022　宮城県仙台市青葉区五橋1-7-15
ピースビル五橋2階
営業時間：10：00 ～ 18：00
定休日：土曜日、日曜日、祝日
TEL：022-227-1251　FAX：022-267-5814
その他：駐車場はございません。
　　照明・インテリアのご相談は要予約

金沢営業所 展示コーナー

〒920-0853　石川県金沢市本町1-7-2
みやび・る金沢102
営業時間：10：00 ～ 18：00
定休日：土曜日、日曜日、祝日
TEL：076-222-6733　FAX：076-222-7894
その他：駐車場はございません。
　　照明・インテリアのご相談は要予約



中四国営業所 展示コーナー

〒730-0051　広島県広島市中区大手町2-8-5
合人社広島大手町ビル2階
営業時間：10：00 ～ 18：00
定休日：土曜日、日曜日、祝日
TEL：082-504-8775　FAX：082-246-7222
その他：駐車場はございません。
　　照明・インテリアのご相談は要予約

九州支店 展示コーナー

〒812-0018　福岡県福岡市博多区住吉3-1-80
オヌキ新博多ビル1階
営業時間：10：00 ～ 18：00
定休日：土曜日、日曜日、祝日
TEL：092-283-8721　FAX：092-283-8730
その他：駐車場はございません。
　　照明・インテリアのご相談は要予約

株式会社 YAMAGIWA
〒105-0014
東京都港区芝3丁目16番13号
MARUWAビル
TEL.03-6741-2300（代表）
www.yamagiwa.co.jp

最新の弊社の照明・インテリア施工事例をご紹介しました。また、弊社ホームページにも掲載を予定しています。
当冊子の写真の無断転載を禁じます。
発行日：2014.12.24